



働き方のいま

『産ませない社会』を考える

—「産めない」のではなく、社会が「産ませない」と言わなければならない状況だ—

—まるで、「子どもが心配なら家で（母親が）みろ」と言わんばかりの環境が整ってはいないか—

『ルポ産ませない社会』（河出書房新社）の著者小林美希さんを講師にお迎えして「なぜ、今、子どもを産むことに前向きになれないのか。」就労・お産の現場取材から見えた現状と課題についてお話いただきます。



□日 時: 2014年3月15日(土) 13:30~15:30

□会 場: 新潟県女性センター 女性団体交流室2

(新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ2階)

□講 師: 小林美希さん(労働経済ジャーナリスト)

小林美希 (こばやしみき) さんプロフィール

労働経済ジャーナリスト。株式新聞社、毎日新聞社『エコノミスト』編集部記者を経て、2007年より、フリーのジャーナリストに。若者の雇用、結婚、出産・育児と就業継続などの問題を中心に活動している。著書に、『ルポ “正社員”の若者たち』（岩波書店）、『看護崩壊』（アスキー新書）、『ルポ 職場流産』（岩波書店）などがある。「貧困ジャーナリズム大賞2013」受賞。



□対 象: テーマに関心のある成人男女60人(申込先着順)

□参加費: 500円(当財団賛助会員は無料)

□申込方法: 参加を希望される方は事前申込が必要です。裏面をご覧ください。

*一時保育あり(要予約): 生後6か月以上。保育協力費: 子ども1人1回200円。

保育申込締切: 2月28日(金)必着

主催/申込み・問合せ先 公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994

新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ2階/新潟県女性センター

電話025-285-6610 FAX025-285-6630

ホームページ <http://www.npwf.jp>